

「省エネルギー学習会」					
会議年月日	30年11月2日	時間	13:30 ~ 15:30	場所	流山市生涯学習センター(3F)
出席者	前田、山田、増永、大塚、斉藤、高橋、下田、平手、大前、田中、中川、春田(記)				
議 題					
11月度「省エネ学習会」を開催した。企業の大学に対する期待は大きく、研究室はシーズの宝庫とされていた。					
「研究開発コーディネーター」の役割((公財)千葉県産業振興センター 中川雅之コーディネーター)					
1. (公財)千葉県産業振興センターとは					
千葉県産業の振興に寄与することを目的とし商工業の高度化と新たな産業の創出・発展を総合的に支援する。					
産業界、学術機関及び行政機関の緊密かつ適正な連携のもとに、産業技術の振興、中小企業の経営革新等					
に関する諸事業を総合的かつ効果的に推進する。					
<p>地域企業のニーズにお応えします</p> 					
2. 研究開発コーディネーターとは					
地域企業ニーズと研究機関シーズをマッチングすることにより、企業					
振興に貢献することを主とした仕事としている。具体的には、企業が研究開発を通じて、付加価値や生産性を向上					
を目指すニーズとそれを実現させるための研究機関(大学や公的研究機関)のシーズ・成果とのマッチングを行う					
コーディネーターが主なミッションである。また、研究開発を推進する上で、競争的研究資金(国等)革新的ものづくり					
産業創出連携促進事業(サポイン事業)やものづくり・商業・サービス革新事業、民間財団などの技術開発助成					
事業への申請～事業化まで、不採択時においてはその後のフォロー活動を行っている。					
http://www.ccic-net.or.jp/cmsfiles/contents/0000000/922/sangaku.pdf					
3. 東葛テクノプラザの役割					
平成10年11月に開所され、本年度で開所20周年を迎えます。この間、多くのベンチャー企業の育成、					
地域イノベーション事業や医工連携事業などの活動を行ってきました。					
I インキュベータ(貸研究室等)の提供を通じて、研究開発型企業への支援					
II 試験研究機器等を用いた技術支援					
III 産学官連携による企業支援					
4. 私の省エネ活動					
・鳥羽市や伊勢市に対する提案など					
・自宅における省エネの実践など					
					
<次回の予定>					
日時:2018-12-7(金)13:30~15:30			会場:流山市生涯学習センター(3F)大会議室		
内容:蓄熱について(株式会社 イゼナ社長 前田誠一さん)				以上	